

# 授業の中での異学年の学び

## 中里レインボープラン

授業の中で異学年学習を行っていることが中里小学校の特徴です。

### 世田谷区立中里小学校の考え

- 異学年で学ぶことによって、他学年・他学級の児童や全校の教職員と関わる場が生まれ、多様な考え方や学び方を身に付けられる。
- 異学年での学びにより、いろいろな先生が子どもたちを受けもつことになり、「チーム中里」として強い体制をつくり、教育活動を行うことができる。

## 中里ファミリーグループ学習

### 国語

### 中里ファミリーグループの分け方

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
6年	A君 B君 Cさん	Hさん I君 J君 Kさん	P君 Q君 Rさん Sさん									
5年	D君 Eさん Fさん G君	Lさん Mさん N君 O君	T君 U君 Vさん W君									
担当	6-1 担任											
4年												
3年1組 2組												
担当	4-1 担任											
2年1組 2組												
1年												
担当	1-1 担任											

1・2年生、3・4年生、5・6年生でグループを組んでいる。1グループは、20名程度。

縦割り班ともリンクさせ、児童集会のレクリエーションでは、全学年一緒に活動する。



モジュール（朝学習の時間）で国語の授業を行い、詩の朗読やスピーチ、音読、漢字ビンゴ等に取り組むことで言語への関心が高まり、子どもたちの意欲的な様子が見られました。

### 生活科



生活科や総合的な学習の時間も中里ファミリーグループで学習しています。1・2年生は「なかざとおんがくたい」、3・4年生は「中里地域・防災」、5・6年生は「中里ワールドツアー」というテーマで学習したことを全校の子どもたちに発表しました。

### 総合的な学習の時間



## このような成果を感じています！

### 子どもたちの感想

- 「中里ファミリーグループ」では、教えることが多く、モジュールや総合的な学習の時間が楽しかった。
- クラスより少ない人数で勉強するから、意見を出しやすい。



### 先生たちの感想

- 教員同士で協力し合う体制が整った。
- 中里小学校の子どもたちをみんなで見ていることを実感した。
- 担任していないクラスの子どもたちについての理解が深まった。